

錦華通信

Vol. 3

発行日：2015/6/15

発行所：福岡漢語学院・錦社

福岡市中央区平尾 2-3-15

☎ 092-522-9587

<http://www.tigaohanyu.com>



书法杂志《書馨》七月创刊

由民间书法艺术团体“锦社”主办的综合书法研究杂志《书馨》将于七月创刊。该杂志以介绍古往今来日中两国书法大家的优秀作品，展现书法艺术历朝历代的各种变迁，为书法爱好者提供切磋书艺的平台为目的，独辟蹊径，选题广泛，在鼓励读者不断进取新的段位的同时，更把重点置于加深理解日中两国源远流长的书法交流的重大意义之处。

本杂志为月刊，文章、作品丰富多彩，适合于各个年龄层次的读者阅读，模仿；杂志后半部刊载读者的书法、习字作品，为每一位书法爱好者的艺术成长留下闪光的记录。优秀作品还由指导老师评论，每位读者均可受益。

欢迎各位踊跃订购阅读，在增长知识，开拓视野的同时，不断向东方书法艺术之巅峰奋力攀登！



書馨
Vol.1

2015/7

書道雑誌＜書馨＞七月創刊

民間書道芸術団体「錦社」が主催する総合書道研究誌「書馨（しょけい）」の創刊号が、この7月に発刊されることになっています。この雑誌は古今を通じて日中両国の偉大なる書芸術家の優れた作品を紹介すると共に、書道芸術における各時代での移り変わりを示すことによって、書道愛好者のために書芸を磨いて行くための場を提供することを目的としています。独自の視点に立って広範囲に亘る内容を選び、読者に単に段級の取得のみに終わることなく、日中両国の悠久の歴史の中で、互いが文化交流を行う意義を深く理解することにも重点が置かれています。

本誌は月刊誌で、文章・作品が豊富多彩で、様々な年齢層の読者に適しています。雑誌の後半部には読者の書道・習字の作品を載せ、各書道愛好家の書芸の成長の足跡を大事に記録していきます。優秀な作品については、指導の先生の批評もいただき、読者全員の勉強にも役立つと信じております。

皆さま、どしどし購読して読んでください！知識を増やし、視野を広げて行くうちに、東洋書芸の頂上へ全力で登ろうではありませんか。

中国の世界遺産

■ 殷墟 (いんきょ)

■ 登録年 2006年

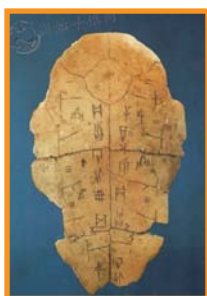
■ 区分 文化遺産

殷墟是中国商朝晚期都城遗址，古称“北蒙”，甲骨卜辞中又称为“商邑”、“大邑商”，是中国历史上第一个有文献可考、并为考古学和甲骨文所证实的都城遗址，位于河南安阳市西北殷都区小屯村周围，由殷墟王陵遗址、殷墟宫殿宗庙遗址、洹北商城遗址等构成。商朝也称为“殷”或“殷商”。这座商朝王都在武王灭纣以后遭到破坏，逐渐废弃，成为废墟，故称“殷墟”。

自1928年科学发掘以来，殷墟出土了大量都城建筑遗址和以甲骨文、青铜器为代表的丰富的文化遗存，系统展现了中国商代晚期辉煌灿烂的青铜文明，确立了殷商社会作为信史的科学地位。被评为20世纪中国“100项重大考古发现”之首、国家AAAAA级景区。2006年7月13日被联合国科教文组织列为世界文化遗产。

殷墟は中国商の時代の後期の都遺跡であり、古称は「北蒙」で、甲骨に刻んだ卜占の記録では「商邑」、「大邑商」とも呼ばれ、中国の歴史に於て、文献の根拠があり、且考古学と甲骨文で証明された初めての都の遺跡である。「殷墟」は中国河南省安陽市西北部の殷都区小屯村の近くにあり、殷墟王陵遺跡、殷墟宮殿宗廟遺跡、洹北商城遺跡からなっている。商の時代は「殷」或は「殷商」とも呼ばれた。この商の時代の都が周の武王に最後の商王「紂」が滅ぼされてから、破壊を受け、最終的に廃墟となり、後世「殷墟」と呼ばれた。

1928年から科学的に発掘されてから、殷墟より大量の建築遺跡と甲骨文・青銅器を代表とする豊富な文化遺産が掘り出された。更にこれらの遺跡は系統的に中国商の時代の晩期に輝かしい青銅文明があったことを示すものであり、殷商社会は史実に基づく科学的な地位が確立されている。また20世紀に中国の100重大考古発見の一番目だと公認され、国家AAAAA級の観光区と承認された。2006年7月13日に国連ユネスコに世界文化遺産として登録された。



河南之行

4月4日福岡汉语学院の老师和学员们从福岡出发，经由上海到达开封，开始了5天的探寻中国古代文化起源的愉快旅行。观光地为开封（龙亭、相国寺、铁塔）安阳（殷墟、文峰塔）登封（少林寺、嵩岳寺塔、嵩阳书院）洛阳（龙门石窟、关林庙、白马寺、洛阳博物馆、牡丹园）。短短的5天，我们大开了眼界，大饱了口福。每天迎着朝阳出发，到达观光地之后，在龙门石窟国际旅行社总经理赵虎龙先生的详细讲解下，我们穿越到公元前10世纪的商代、公元3世纪的三国、公元7世纪的唐代、公元10世纪的宋代，想象着当时的各种情景，犹如身临其境，时时会发出情不自禁的惊叹……

今后将借助本版，分题目向各位介绍我们的所见所闻，分享旅途之悦。



河南第一餐

由于航班延误，到达郑州“新郑国际机场”时，夜幕已经降临。乘上旅游包车，一个小时左右后到达了中国六大古都之一、北宋京城——开封。下车第一件事，自然是美餐。如各位所知，中国各地均有其独特风味，开封自然也不例外。河南第一餐果然不负众望，餐饮之间，大家真是赞不绝口。版面所限，仅介绍下面两个名菜。

鲤鱼焙面：开封传统名菜，是由糖醋熘鱼和焙面两道名菜配制而成。据说1930年前后，开封名师最早将用油炸过的“龙须面”，盖在做好的“糖醋熘鱼”上面，创作了“糖醋熘鱼带焙面”名菜，深为顾客欢迎。将二者合而为一，既可食鱼，又可以面蘸汁，故别有风味。其后，该菜逐渐传开。

开封灌汤包：灌汤包就是包子里面有汤，源于北宋，现流行全国各地。外形有“提起像灯笼，放下像菊花”之称。开封灌汤包不仅形式美，其内容也精美别致，肉馅与鲜汤同居一室，将吃面、吃肉、吃汤三位一体化，是一种整合的魅力。（待续）



河南の旅

4月4日、福岡漢語学院の先生と受講者の皆さんは福岡を出発して、上海経由で開封に到着後、5日間の中国古代文化の源地を巡る楽しい旅行を始めました。観光地は開封（龍亭・相国寺・鉄塔）、安陽（殷墟・文峰塔）、登封（少林寺・嵩岳寺塔・嵩陽書院）、洛陽（龍門石窟・関林・白馬寺・洛陽博物館・牡丹園）です。短い5日間ですが、我々はかなり視野を広げることができ、また沢山のご馳走も頂きました。毎日、朝日を迎えて出発、観光地に着いてから、龍門石窟国際旅行社社長の趙虎龍さんの詳しい説明につれて、我々はタイムスリップし、紀元前十世紀の商の時代、紀元三世紀の三国時代、紀元七世紀の唐の時代、紀元十世紀の宋の時代に遡って、当時の風景を想像しながら、まるで自らがその場に居るようで、時々思わず驚嘆の声を出してしまいました……

今後、この紙面を利用してテーマに分け、皆様に我々の見聞を紹介して、旅の喜びを共有しようと思っております。

河南第一食

飛行機が遅れたので、鄭州「新鄭国際空港」に着いた時、もう既に夜の帷が垂れていました。旅行専用車に乗って約一時間後、中国六大古都の一つ、北宋の都——開封に到着しました。下車後の第一行事は当然美食！ご承知のように、中国の各地にはそれぞれのその地方固有の独特な風味があります。開封も当然例外ではありません。河南第一食は案の定みんなの期待に大いに応えてくれました。食事の間、「美味しい！おいしい！」の聲があちらこちらから聞こえていました。紙面の関係で、次の二つの名料理をご紹介します。

「鯉魚焙麵」——開封の伝統料理で、甘酸っぱい魚料理と揚げた麵という二つの名料理を合わせて作ったものです。話によると、1930年前後、開封の有名なコックさんが揚げていた「龍須麵」を、出来上がったばかりの「甘酸っぱい魚料理」の上にかけて「糖醋熘魚帶焙麵」という名の料理を一等最初に創作したところ、たちまち客の好評を得て、広く伝わっていったそうです。特徴は二つの料理を一つにして、魚と麵の美味しさが同時に楽しめ、特別な風味があることです。

開封スープ入り小籠包——北宋から始まり、現在全国に伝わっています。外形は「取り上げると提灯、下ろしておくと菊の花」と言われるのが特徴です。開封のスープ入り小籠包は外形が美しいだけではなく、中身も風変わり個性豊かです。肉の餡と美味しいスープが同じ空間にあり、皮、肉、スープを一緒に頂くことで、整っている食感が魅力的です。

（以下次号へ）

新語コーナー

前回の
解釈

- 脱口秀 …… トークショー (TALK SHOW) の音訳で、テレビのタレントがゲストとやり取りをする番組です。
- 拼餐 …… 時間と食費を節約するために、数人で一緒に食事することを指します。
- 晒客 …… SHARERの意味で、自分のものをネットに出して、みんなで共用する人を指します。

今回の新語

经济适用男…简单方便女

凤凰男…凤凰女

型男…型女

千字文の世界(3)

元・趙子昂・行書千字文



閏餘成歲、律呂調陽。(じゅんあま 閏餘りて とし 歳を成し、 りつろ 律呂陽を調う。)

(現代中国語解釈)

中国古代历法中用「閏」来调整年的时间长短，一年四季，阳阴变化如同古乐十二律一样和谐

(日本語訳)

中国古代の暦法では「閏」を設けて一年の時間の長短を調節し、一年を通しての四季や、陰陽の変化は古代の音楽の十二律と同じように調和している。

川波猗嶂臨



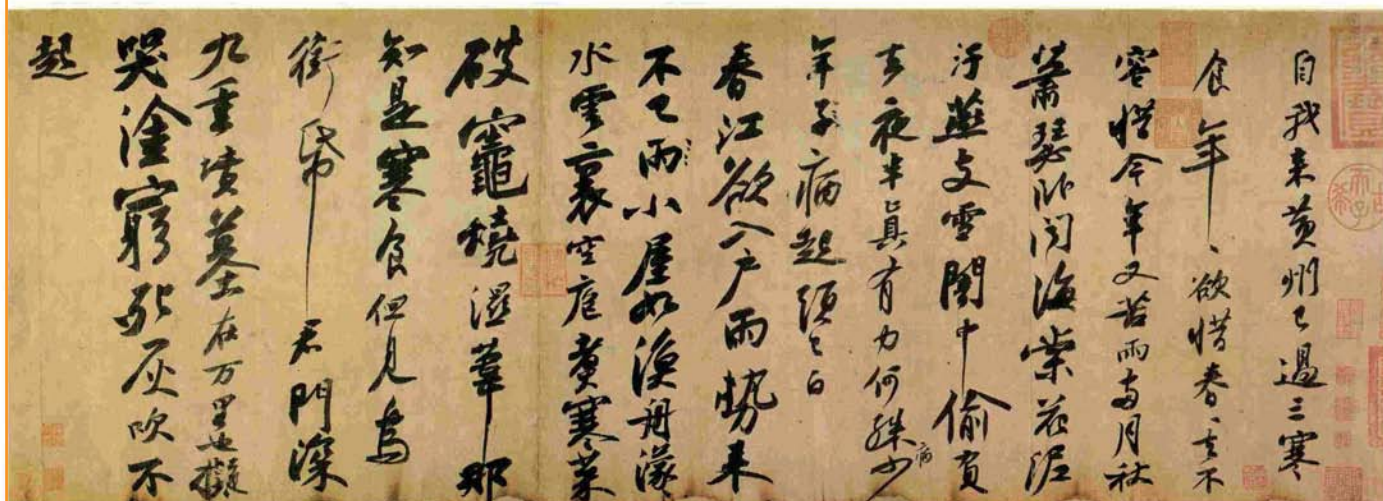
(㊤ 十二律(じゅうにりつ)とは、中国や日本の伝統音楽で用いられる12種類の標準的な高さの音。1オクターヴ内の12の音である。律とは本来、音を定める竹の管であり、その長さの違いによって12の音の高さを定めた。

Wikipedia より転載)

日中書画探訪の旅(3) 川波猗嶂

昨夏、台北の故宮博物院の文物が初めて日本にやって来た。その中に今回の蘇軾(そしよく)「黄州寒食詩卷(こうしゅうかんじきしかん)」があった。蘇軾(1037年1月8日～1101年8月24日)は眉州眉山(現四川省眉州市)出身の政治家、詩人、書家で、北宋を代表する文人である。1057年には進士となり地方官を歴任、後中央に戻ってくるも、当時幅を利かせていた王安石(おうあんせき)の新法に反対したため、左遷され再び地方官を務めた。更に悪いことにはその後「詩文で政治を誹謗した」という讒言を受け、これにより投獄後黄州へ左遷された。この詩は、その黄州の地で病氣と失意の内、墓参りをする時期に遠く離れた故郷へは行けない複雑で苦しい胸の内を吐露した内容となっている。最初は字も小さめで優雅に書かれているが、書き進むにつれて重々しい文字が進るように産み落とされている。日本でも戦後、赤羽雲庭(あかばうんてい)先生らの「横巻作品作りのすべてがここにある」等の発言もあって、一躍書壇でも注目された経緯がある。因みにこの作品は清朝までは宮廷にあったが、その後民間人の手に渡り、それから日本の内藤湖南(ないとうこうなん・京都学派を代表する東洋史学者)→菊池惺堂(きくちせいどう・富豪)の手へ、そして戦後再び台湾に戻って現在に至っている。この作品には下部に痛々しい焼け跡がみられるが、これは日本で関東大震災時に受けたものである。何とも数奇な運命をたどった名品だ。

(追伸) 中国には「東坡肉」という「豚の角煮」のルーツのような料理があるが、これは蘇軾が考案したとされ、料理の名前は彼の号である「蘇東坡(そとうば)」に由来する。



蘇軾・黄州寒食詩卷(北宋時代) 32.4×199.5 cm

お知らせ

夏休み集中講座開催

例年通り、今年も「夏休み集中講座」も開催することになりました。
日程は次の通りです。

留学生との会話会

時間 7月26日(日曜日)
午前10:00～午後12:00
内容 中国茶菓子を楽しみながら、
留学生と中国語会話を練習します。
費用 2,000円

初級集中講座

時間 8月2日(日曜日)
午前10:00～午後15:00
内容 中国語の発音・四声のやり直し、ヒア
リング練習、基礎文法を説明する。
中検・HSK対策
費用 3,000円

※各集中講座は昼1時間程度講師と一緒に中華弁当を
頂きながら、中国に関する話題を広げます。

中級集中講座

時間 8月9日(日曜日)
午前10:00～午後15:00
内容 日本人がよく間違え問題を集めて説明する。
ヒアリング練習、理解しにくい文法を解釈
する。中検・HSK対策
費用 3,000円

上級集中講座

時間 8月23日(日曜日)
午前10:00～午後15:00
内容 上級レベルの難問を出して、回答方法を
説明する。ヒアリングを練習しながら、
聞き取るポイントを説明する。
中検・HSK対策
費用 3,000円

お申込み方法：福岡漢語学院ホームページ

福岡漢語学院 検索

電話 092-522-9587

090-1197-9045 (Soft Bank)

展示会のお知らせ

▶第43回日本の書展／2015
会場：アジア美術館
会期：7月9日(木)～7月14日(火)
出品者：(招待)川波猗嶂・(秀拔選)成吉滄耀
(本会関係分)

第71回福岡県美術展覧会(県展)

会場：福岡県立美術館
会期：9月8日(火)～9月13日(日)
県内審査員：長田幸子・紙野菁華・川波猗嶂
北村久峰・宮本大島・矢野葉山

世界中どこでもサポート
国内バスツアーもお手伝いする

株式会社 **アジアネットツアー**

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-6-1
TEL(092) 436-3678 FAX(092) 436-3677

節税のための
土地&建物の評価

貞和不動産鑑定 株式会社

〒810-0011 福岡市中央区高砂 2-11-18
TEL(092) 521-6662 FAX(092) 521-6638

あなたの愛車を真心でサポートする
お車のことなら何でもご相談ください

有限会社 **岩崎自動車工業**

〒818-0131 太宰府市水城 1-3-28
TEL(092) 923-9311 FAX(092) 923-9312

福岡漢語学院

住所：〒810-0014 福岡市中央区平尾 2-3-15-303

電話：092-522-9587 FAX：092-929-0208

E-mail：hanyuxueyuan303@gmail.com

書法研究団体「錦社」

住所：〒818-0053 福岡県筑紫野市天拝坂 4-10-9

電話/FAX：092-929-0208

E-mail：hanyuxueyuan303@yahoo.co.jp